

QUAE のつどい

「子ども番組のいまと明日を考える」

武蔵大学総合研究所 MMS 研究会では、「子ども向け番組のいまと明日を考えるつどい」を開催します。当会が運営する「視聴者によるテレビ番組採点サイト『QUAE』」の10月末調査では、「子ども向け番組についてのご意見」を募集しました。その結果、「子ども向け番組が減少しているのではないか」等の様々なご意見を頂きました。そこで、子ども向け番組の「いま」と「明日」を考え、将来を担う子どものための番組について、皆さんと一緒に考える場を設けました。

当日は保育室を用意しますので、お子様連れの方も大歓迎です。

たくさんの皆様のご参加をお待ちしております。

・日時：12月4日（日） 14時00分～17時00分

・会場：武蔵大学 8号館 7階 8701教室
(東京都練馬区豊玉上1-26-1)

・内容：

◇基調報告「子ども向け番組の現状—日本とアメリカの比較—」

山下 玲子（武蔵大学社会学部教授）

◇パネルディスカッション「子ども番組の新しい動き」

パネリスト：宇治橋祐之（日本放送協会青少年・教育番組部 専任ディレクター）

山田 洋久（株式会社フジテレビ KIDS 教育事業部 兼 子育て支援事業部 部長）

野原 久男（株式会社ビデオリサーチ事業開発局 次長）

・参加費：無料（予約不要）

・主催：武蔵大学 MMS 研究会 / メディア総合研究所

・後援：武蔵大学同窓会

・問合せ先：電話 03-5984-3735(事前)、03-5984-3805(当日/小玉研究室)

メール info@quae.jp

保育室のご案内

当日は、出張保育室を設置致します！

お子様連れの方にも、安心してご参加頂けます。

※保育室ご利用の方は、11月28日（月）までメールにてお申し込みください。

E-mail: info@quae.jp

